

松本歯科大学

大学・地域連携事業シンポジウム

「口の健康維持」でめざす地域の健康寿命延伸



在宅の要介護高齢者の 「食べる」を支える

— 第2回実践編 —

2月6日(土)

●13:00 受付開始

13:30～17:00

会場／松本歯科大学図書館2階学生ホール

■企業展示・商品説明会

■基調講演「加齢による摂食嚥下運動の変化:神経メカニズムを含めて」

高齢者の摂食嚥下障害の食支援については、摂食嚥下運動の5期及び嚥下運動のプロセスの部分の、いずれの段階の障害であるかを特定することが重要である。これらのどの段階で障害が起きているかによって、摂食嚥下障害への対応が異なってくる。今後、さらなる高齢化に伴い、認知症、フレイル、サルコペニアの頻度が増大することが予想される。これからの高齢者の食支援に求められることは、各個人の摂食嚥下状態を的確に把握し、個別に対応してゆくことであると考えられる。

京都府立医科大学大学院 総合医療・医学教育学 教授



山脇 正永

■多職種協働の経験と地域での取り組み

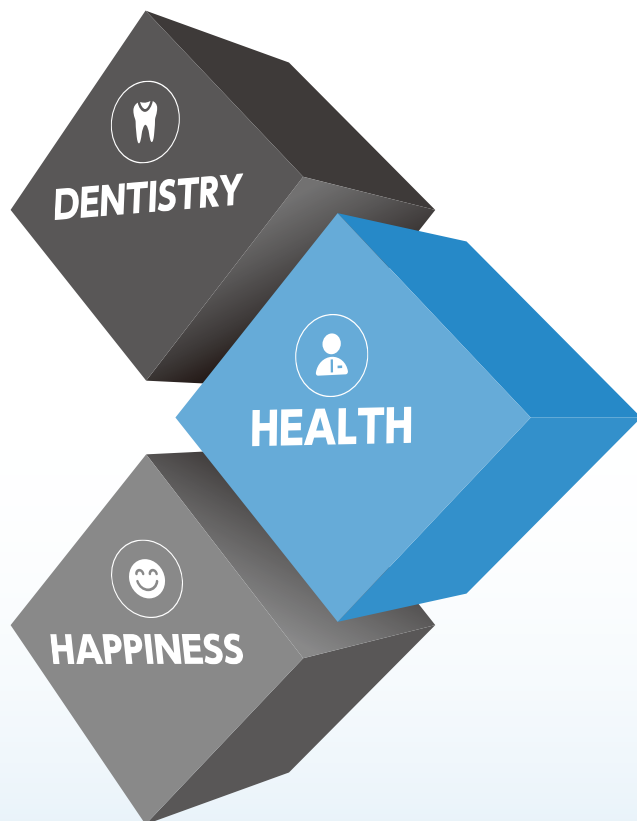
～医療における生活情報の重要性～

地域包括ケアを中心とした今後の医療では、医療関係者も患者さんの生活情報の把握が求められている。外来診療での工夫、在宅医療の経験、および塩尻市医療介護連携推進協議会の設立経過、医療介護連携いきいき手帳作成など、協議会の活動について報告する。

広仁堂医院 院長
塩尻市医療介護連携推進協議会 会長
塩筑医師会 副会長



百瀬 篤



■ワークショップ：「明日から始める地域連携！」

少人数のグループに分かれて、提示された症例における

- ①「食べるを支える」ための問題点
- ②必要な連携職種
- ③連携を阻害する要因と対応 についてKJ法を用いて討議・発表していきます。

参加費
無料

事前申込制
FAX、E-mail
にて受付

お問い合わせ

松本歯科大学 広報室
〒399-0781 長野県塩尻市広丘郷原1780 TEL.0263-54-3210

後援／塩尻市 松本市

お申し込み

- ▶E-mailで申し込む場合は件名を「シンポジウム申込み」とし、本文に下記事項を記載のうえ k_yanagisawa@po.mdu.ac.jp までお申込みください。
- ▶FAXで申し込む場合は下記に必要事項をご記入のうえお申込みください。
- ▶申込締切日 2月2日(火)

代表者名

所属

連絡先

()

参加者名①

参加者名②

参加者名③

参加者名④

FAX.0263-51-2209